

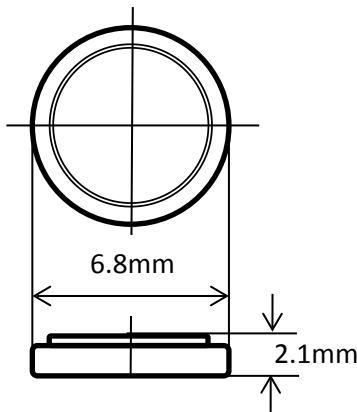


特徴

- ・優れた充放電サイクル特性
- ・MT系電池と比べ、2.3Vの高い電圧を維持可能
- ・数多くのソーラー時計への採用で培った長期信頼性

定格

外形寸法図



| | | |
|--------|-----------|-----------|
| 品番 | CTL621F | |
| 充電電圧 | 2.5V～2.7V | |
| 公称電圧 | 2.3V | |
| 公称容量*1 | 3.6mAh | |
| 連続標準負荷 | 0.02mA | |
| 寸法*2 | 直径(最大) | 6.8mm |
| | 高さ(最大) | 2.1mm |
| 質量*2 | 約0.15g | |
| 使用温度範囲 | 充電 | -20℃～+60℃ |
| | 放電 | -20℃～+60℃ |

*1 +20℃、標準放電電流での放電容量(終止電圧2.0V)

*2 端子部除く

用途展開

- ・時計
- ・IoT/センサー端末

充電条件

| | |
|---------|------------------------|
| 充放電サイクル | 公称容量に対する放電深度100%で約100回 |
| 推奨充電方式 | 定電圧充電 |
| 使用温度 | -20℃～+60℃ |

※定電流充電方式は弊社にご相談ください。

電池特性を適正に引き出すために、充電回路は非常に重要です。充電回路を誤りますとトラブルの原因となりますので、十分にご注意ください。

本リーフレット記載内容は2019年4月現在のものです。予告なく仕様改定を行うことがありますので、ご了承ください。

<お問合せ先>

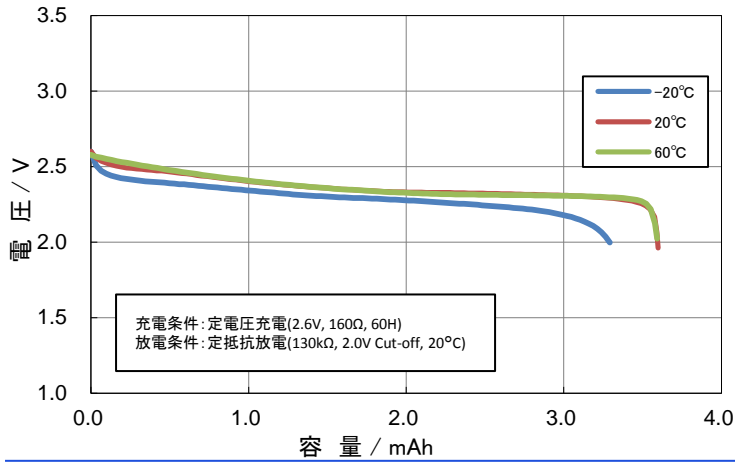
パナソニック株式会社

https://industrial.panasonic.com/jp/products/batteries/secondary-batteries/coin_rechargeable_lithium

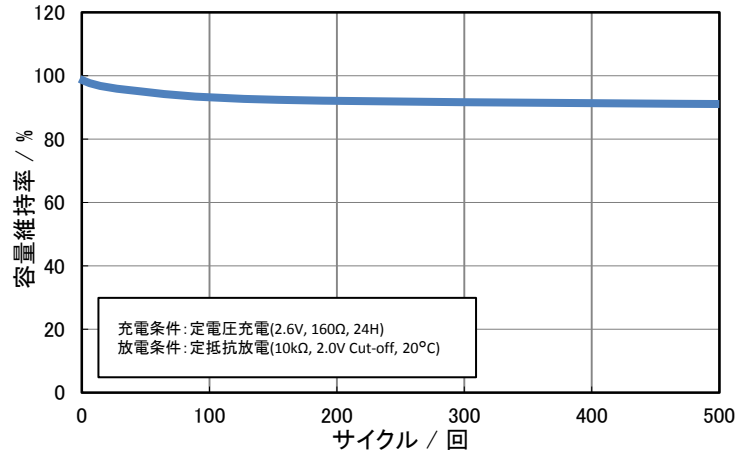


特性

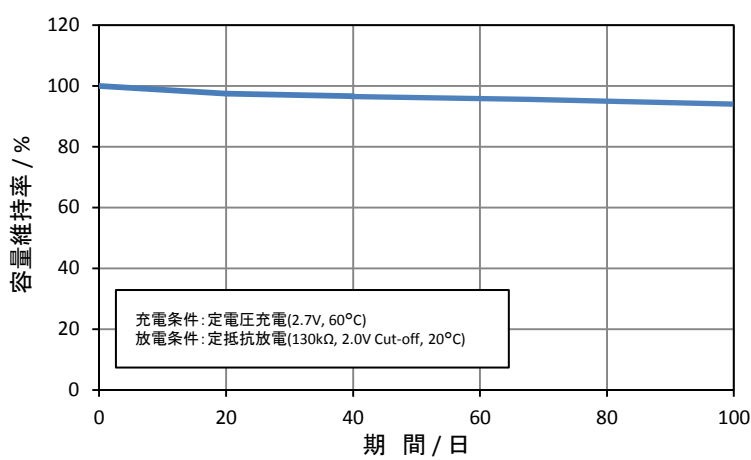
放電特性の一例



充放電サイクル特性の一例



高温連続充電特性(60°C)の一例



本書類に記載の数値は保証値ではありません。

注意事項

1. 定電圧充電の場合は、充電電圧をお守りください。
使用温度範囲が -20°C ~ 60°C での規格値(保証値)は2.5~2.7Vです。

充電電圧が規格値上限を超えた場合、電池の内部抵抗が上昇し電気特性が劣化することがあります。また、4V付近では(+)端子(ケース)の腐食により、電池内部から漏液する場合があります。充電電圧が規格値下限を下回る場合、100%の電気容量回復が不可能になります。

2. トリクル充電は絶対に行わないでください。

電池電圧が5V付近まで上昇し、性能劣化の原因になります。



その他、ご不明な点は当社へお問い合わせ下さい。